

研修・講演 企画書

2021.9.

患医ねっと 鈴木信行

調剤薬局を経営するある株式会社向け企画書の一例

●●●株式会社
●● 様

患医ねっと
代表 鈴木信行

■前提

(省略)

■御社に関する現状認識

(省略)

■ご提案

以下、プランA～Hまでを提案します（予算はすべて概算・税抜き）

<お勧めプラン> → プランD

事由：御社独自の取り組みである社内学会をより効果的に生かすことができ、社員のモチベーションアップだけでなく、学生や中途採用者へ研修体制の充実をアピールできます。

◇プランA「講演会」

- －患者視点からの一般的講演会
- －対象：社員全員、近隣薬局勤務者
- －内容 ①鈴木からの講演 70分 ②質疑応答 20分
- －演題案：薬剤師への患者からの期待と具体的提案
- －特徴：
 - ・他社混在可能のため、有料化により予算確保が容易
 - ・御社の経営方針と取り上げ、御社の意向に沿った内容に合わせて講演します
- －予算：70,000円
- －サンプル動画：
 - 1 <https://youtu.be/xdo5SznH8E4>
 - 2 <https://youtu.be/-jRZ6vj1CZY>
 - 3 <https://youtu.be/ubaPcZFeUrQ>

（一般向け講演であり、御社向けにカスタマイズしていません）

◇プランB「個人ワーク」

- －患者視点からの講演会を踏まえ、受講者が個人として取り組む行動変容を挙げるワーク付き
- －対象：社員全員
- －内容 ①鈴木からの講演 40分 ②個人ワーク 20分 ③質疑応答 20分 ④個人宣言 10分
- －演題案：薬剤師への患者からの期待と具体的提案
- －個人ワークテーマ：私が、自店で新たにに取り組む課題と策
- －特徴：
 - ・個人宣言を上位職と共有することで、将来的な業務目標などに連動できます
 - ・各自が具体的な行動を考えるので、より高い効果が見込めます
- －予算：70,000円

◇プランC「グループワーク」

－患者視点からの講演会を踏まえ、受講者がグループになり取り組む行動を挙げるワーク付き

－対象：社員全員

－内容 ①事前学習 40分程度の指定動画を各自で見、質問を1つ以上挙げる)

②鈴木からの講演30分(事前学習に対する質問への回答がメイン)

③グループワーク60分(グループ(店舗)ごとに企画書を作成する)

後日、企画書を鈴木が拝見しコメントをつけて返信

④事後学習 後日、企画に基づく実施状況を上位職へ報告

－演題案：薬剤師への患者からの期待と具体的提案

－個人ワークテーマ：私たちが、自店で新たに取り組む課題と策

－特徴：

- ・グループとして具体的計画を立てることにより、楽しく行動変容を体験できます
- ・グループで具体的行動を考えるので、高い実行可能性を見込めます
- ・後日、社内で進捗のチェック等の実施を、事前告知しておくことで、高い効果が見込めます
- ・将来的にグループワークを定期的に行うことで、自主的に課題解決を行えることを期待

－予算：100,000円(別途 10グループごとに10,000円)

◇プランD「コンテスト開催」

－プランCを2022年度上期に実施。後日、企画に基づく実施状況の発表を学会ポスター形式で開催(御社において「学会」があるとのことでしたので、それに合わせて行うイメージです)

－対象：社員全員

－内容 ①プランCを実施

<以下、2023年1月の学会において>

②各グループから実行結果をポスター発表

③御社役員・鈴木による審査(30分)：優秀賞を決定し、学会最後に表彰

－評価項目 ・信頼性 ・かかりつけ化 ・将来性 ・コスト性などで点数化

－特徴：

- ・コンテスト形式のため楽しく取り組める
- ・社内学会の楽しみが増える
- ・ポスター発表と審査結果発表は、ライブ配信などをする 것도可能

－予算：120,000円(別途 交通費・宿泊費等)

◇プランE「薬局づくり講演会」

- 経営に特化した講演
- 対象：管理薬剤師、店長、経営者、近隣薬局経営者、近隣医療組織管理職
- 内容 ①鈴木からの講演 70分 ②質疑応答 20分
- 演題案：円滑な地域連携を構築ために活用できる薬局を創るためには？
- 特徴：著書「客に選ばれる薬局づくり -地域で活躍する“次世代薬剤師”へのエール-」に沿った内容
- 予算：100,000円
- サンプル動画
 1. <https://youtu.be/jn1JvMjcw>
 2. <https://youtu.be/LIksrxRdbbA>(一般向け講演であり、御社向けにカスタマイズしていません)

◇プランF「薬局づくりプロジェクト」

- 経営に特化した連続講演
- 対象：管理薬剤師、店長、経営者、薬局経営者、医療組織管理職（近隣に限らない）
- 内容：毎月1～2回・5回シリーズ ①鈴木からの講演 70分 ②質疑応答 20分
- 演題案：客に選ばれる薬局づくり
 - 第1回 薬剤師・薬局の使命と患者の役割とは？
 - 第2回 薬局の客を増やし、リピートさせるには？
 - 第3回 スタッフの育成とともに薬局を育てるには？
 - 第4回 地域で活躍する薬局・薬剤師を創るためには？
 - 第5回 これからの薬局に求められるスキルと技術とは？
- 特徴：著書「客に選ばれる薬局づくり -地域で活躍する“次世代薬剤師”へのエール-」に沿った内容
薬剤師会などと共同開催可能
参加者数により予算（謝金）が変動。鈴木も告知に協力し、全国を対象とする
5回すべてに参加した方に修了証授与なども可能
- 予算：100,000円+のべ参加者×500円

◇プランG「地域多職種プロジェクト」

- 多職種に特化したプラン（エリアを絞って、対面での開催となります）
- 対象：社員全員、近隣医療組織管理職
- 内容 ①鈴木からの講演 20分 ②患者を囲んだグループワーク 50分 ③グループ発表 20分
（地域ごとに、多職種がチームになるよう、グループ分けをする）
- 演題案：患者の生活を支える多職種連携の医療
グループワークテーマ：患者にとってできるチーム医療とは？
- 特徴：各グループに、多職種・患者が入る
その患者の生活を支え、より豊かにするために、チームとして何ができるかをグループワークする
参加者名簿を作り、グループ内のネットワークを形成し、今後の地域医療の連携につなげます
- 予算：100,000円（別途、患者1名につき20,000円）

◇プランH「地域住民向け講演会」

- 市民向け講演会
- 対象：地域住民、社員（薬剤師・登録販売者・管理薬剤師）
- 内容 ①鈴木からの講演 50分 ②質疑応答 10分
- 演題案：読売新聞コラムニストから学ぶ「健康で生き生き過ごす秘訣」とは？
- 特徴：
 - ・各薬局で投影するなどして、客を集めることも可能
 - ・録画し、後日、社内で活用することも可能（他社への展開やネット公開は不可）
 - ・健康サポート薬局の要件である「健康サポートの取組」として活用できます
- 予算：70,000円
- サンプル動画
 1. 医療職の仲間を増やそう <https://youtu.be/0TOht4kZyRk>
 2. お薬手帳で円滑なコミュニケーションを <https://youtu.be/CU39eA68gEM>
 3. 正しい医療情報を見分けるために https://youtu.be/AvZ_byL8lZE

■本件連絡先

患医ねっと代表 鈴木信行
nob@kan-i.net 〒113-0031 東京都文京区根津 1-22-10

以上